

問1 1989年には東欧諸国で民主化運動が激化し、分断の象徴であったベルリンの壁が崩壊するなど、社会主義体制が大きく揺らぎました。こうした激動の国際情勢の中で開催された「マルタ会談」が世界史において果たした役割について、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. アメリカとソ連の首脳が、資本主義と社会主義の陣営による長年の対立関係が終わったことを宣言した。 | 2. アメリカとソ連が共同でベトナム戦争に介入し、社会主義勢力を抑え込むことを合意した。 | 3. 核兵器の完全廃棄を決定し、国際連合の管理下で全ての大量破壊兵器を撤去することを宣言した。 | 4. 第二次世界大戦後のドイツを、アメリカ・イギリス・フランス・ソ連の4カ国で分割統治することを決定した。 |
|--|--|---|---|

問2 現代の日本において、2001年以降のインターネット普及は、人々のコミュニケーションの形を大きく変えました。家族で一台の受信機を囲んで放送を聴くような伝統的なメディアの利用スタイルと比較して、インターネットが持つ「双方向性」を具体的に説明した記述として最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. プロの発信者が制作した質の高いコンテンツを、家庭で静かに視聴すること。 | 2. 情報を発信する側と受け取る側の境界が低くなり、互いに情報を送り合うこと。 | 3. 新聞や雑誌のように、印刷された文字情報を正確に読み取ること。 | 4. 発信者が決めた時間に、あらかじめ用意された情報を一度に受け取ること。 |
|--|---|-----------------------------------|---------------------------------------|

問3 第二次世界大戦後から続いた、アメリカを中心とする資本主義陣営とソビエト連邦を中心とする社会主義陣営による「冷戦」の終結を、1989年に米ソ両首脳が公式に宣言した出来事を何と称しますか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------------|
| 1. ヤルタ会談 | 2. ポツダム会談 | 3. マルタ会談 | 4. サンフランシスコ平和会議 |
|----------|-----------|----------|-----------------|

問4 1972年から1990年にかけての世界情勢の変化において、1989年は歴史的な転換点となりました。この年、アメリカとソ連の首脳が会談し、冷戦の終結を宣言したことによってもたらされた状況として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. アメリカを核とする資本主義陣営と、ソ連を核とする社会主義陣営の深刻な対立構造が解消された。 | 2. アジア・アフリカの植民地から独立した諸国が集まり、平和原則を採択して第三勢力として結束した。 | 3. マーストリヒト条約が発効し、ヨーロッパ諸国の経済的・政治的な統合を目的としたヨーロッパ連合（EU）が発足した。 | 4. 毛沢東を主席とする中華人民共和国が成立し、東アジアにおいて社会主義の影響力が大きく拡大した。 |
|--|---|--|---|

問5 1990年頃を境に国際連合の加盟国数が160か国弱から180か国以上へと急激に増加した背景について、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. アフリカの多くの植民地がいつせいに独立し「アフリカの年」と呼ばれたため | 2. 第一次世界大戦が終結し、平和維持のための国際連盟が設立されたため | 3. ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため | 4. 冷戦の影響で加盟が認められていなかった日本が初めて加盟したため |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|

問6 1920年から2020年にかけての日本の統計において、1930年頃に最も高い数値を示したものの、その後の公衆衛生の改善や医療技術の向上、水道設備の普及などによって急激に減少し、現在はほぼゼロに近い状態となっている項目として適切なものはどれか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|---------------|
| 1. 赤痢による死者数 | 2. 鉄道の貨物輸送量 | 3. 大学の設置数 | 4. 都市部への人口流入数 |
|-------------|-------------|-----------|---------------|

問7 明治政府は北海道の開拓を進める中で、アイヌの人々に対して日本語の使用を強いたり、伝統的な生活習慣を制限したりする同化政策を行いました。この時に制定され、アイヌの人々の独自の文化を否定する側面があった法律と、その反省に立ち、アイヌの人々の誇りを尊重し文化の継承を図るために1997年に制定された法律の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|
| 1. 北海道旧土人保護法 — アイヌ文化振興法 | 2. アイヌ新法 — 北海道旧土人保護法 | 3. 国家総動員法 — アイヌ文化振興法 | 4. 北海道旧土人保護法 — 民族共生象徴空間設置法 |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|

問8 日本の生活文化の変遷を説明した資料において、1950年代半ばから1970年代前半にかけて、人々の生活を大きく変えた要因として最も適切な説明を一つ選びなさい。（2020年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1. 高度経済成長によって、テレビや冷蔵庫などの家電製品が急速に普及した。 | 2. 文明開化の影響により、太陽暦が採用され一日の時間の使い方が変化した。 | 3. 大衆文化が発展し、初めてのラジオ放送が行われニュースが即座に伝わるようになった。 | 4. 戦時体制の強化により、物資の自由な売買が制限され配給制が一般的になった。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 アメリカとソ連の首脳が、資本主義と社会主義の陣営による長年の対立関係が終わったことを宣言した。	1989年は東欧の社会主義諸国で民主化が進み、11月にはベルリンの壁が崩壊しました。この直後の12月に開催されたマルタ会談において、米ソ首脳が冷戦の終わりを正式に認めたことで、1940年代後半から続いてきた「冷戦」という特殊な国際秩序が消滅しました。選択肢にあるベトナム戦争は1970年代に終結しており、ドイツの分割統治は1945年のヤルタ会談やポツダム会談に関連する出来事です。
問2	答え 2 情報を発信する側と受け取る側の境界が低くなり、互いに情報を送り合うこと。	インターネットの普及により、個人が情報の「受け手」として留まるだけでなく、自らも「送り手」となって情報を発信し、それに対して他のユーザーが反応を返すという構造が生まれました。このように、情報の流れる方向が固定されず、互いに入れ替わりながら情報のやり取りができる性質が双方向性の本質です。
問3	答え 3 マルタ会談	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が地中海のマルタ島で会談し、40年以上続いた冷戦の終結を世界に宣言しました。この直前には、東西分断の象徴であったベルリンの壁の崩壊が起きており、社会主義陣営の崩壊が決定的となっていました。
問4	答え 1 アメリカを核とする資本主義陣営と、ソ連を核とする社会主義陣営の深刻な対立構造が解消された。	1989年のマルタ会談は、第二次世界大戦後の世界を「西側」と「東側」に二分していた冷戦構造を終わらせる歴史的な出来事でした。これにより、軍備拡張競争や一触即発の緊張状態が和らぎ、翌1990年のドイツ再統一や、その後のソ連解体へとつながる国際秩序の激変を象徴するものとなりました。他の選択肢は、1949年の中国共産党による国家成立や、1955年のバンドン会議、1993年のEU発足など、異なる時期の出来事に関する記述です。
問5	答え 3 ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため	1980年代末のベルリンの壁の崩壊をきっかけに東欧諸国で民主化が進み、1991年にはソビエト連邦が解体されました。これにより、旧ソ連構成国や東欧の旧社会主義国が次々と独立国家として国際連合へ加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が急増しました。なお、アフリカの年（1960年）や国際連盟の設立（1920年）は時代設定が異なります。
問6	答え 1 赤痢による死者数	近代日本において、赤痢などの伝染病は深刻な社会問題でしたが、戦後の生活環境の劇的な改善によって克服されました。記述にある「1930年頃に最大値を記録し、その後ゼロに近づく」という推移は、感染症による被害が公衆衛生の向上とともに抑制されていった過程を正確に示しています。
問7	答え 1 北海道旧土人保護法 — アイヌ文化振興法	明治時代、政府は「北海道旧土人保護法」を制定してアイヌの人々の土地を奪い、狩猟を禁じて農業への転換を強いるなどの同化政策を進めました。これによりアイヌ独自の文化や言語が失われる危機に直面しました。こうした歴史的背景を受け、人権意識の高まりや国際的な先住民保護の流れの中で、1997年に「アイヌ文化振興法」が制定されました。この法律は、アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、その文化を振興・継承することを目的としています。
問8	答え 1 高度経済成長によって、テレビや冷蔵庫などの家電製品が急速に普及した。	1950年代半ばから1970年代初頭にかけての日本は高度経済成長期と呼ばれ、国民の所得が増加しました。この時期には「三種の神器」（白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫）や、その後の「3C」（カラーテレビ、クーラー、カー）といった家電製品が一般家庭に普及し、家事の負担軽減や娯楽の多様化など、生活様式に劇的な変化をもたらしました。